

募 集

令和3年度採用 フルタイム会計年度任用職員(月給)

- 任用期間 面接試験実施日の翌月1日～令和4年3月
- 受付期間 随時 ※郵送可
- 提出書類 ・稲美町会計年度任用職員採用候補者名簿登録試験申込書  
・資格を証する書面の写し
- 選考方法 書類選考及び口述試験(面接)
- 申込・問合せ先 総務課 人事係(役場本館2階)  
☎492-9131  
※職務内容に関することについては、下記の担当課へお問い合わせください。

職種	採用予定人数	職務内容	必要資格	職務内容に関する問合せ先
管理栄養士	1人	特定保健指導及び食育推進計画事業に関する栄養指導など	管理栄養士の資格を有する人	健康福祉課健康推進係 ☎492-9138

令和3年度採用 パートタイム会計年度任用職員(月給)

- 募集職種 事務員(障がい者対象)
- 資格条件 障害者手帳の交付を受け、自力で通勤ができる人
- 採用予定人数 若干名
- 職務内容 パソコンでのデータ入力  
書類作成などの事務
- 勤務時間 週30時間～36時間15分(勤務時間については要相談)
- 任用期間 令和3年6月～令和4年3月
- 受付期間 4月30日(金)～5月14日(金)  
※郵送可
- 提出書類 ・稲美町会計年度任用職員採用候補者名簿登録試験申込書  
・障害者手帳の写し
- 選考方法 書類選考及び口述試験(面接)  
※口述試験(面接)で配慮が必要な人は、あらかじめご連絡ください。
- 申込・問合せ先 総務課 人事係(役場本館2階)  
☎492-9131

※申込書は、町ホームページに掲載しているもの、または申込窓口にて備え付けのものを使用してください。なお、窓口での受付時間は、平日8:30～17:15です。  
※勤務条件など詳しくは、町ホームページまたは申込窓口にて備え付けの募集要項をご覧ください。

5月からスマートフォンアプリで稲美町の税金を納付できます!

納付書に印刷されたバーコードをスマホアプリで読み取って、外出することなく納付することができます。ぜひご利用ください。

●対象となるスマホアプリ



●対象となる税金(町税)

町県民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税(種別割)、国民健康保険税  
※納付書に払込用のバーコードが印刷されているものに限りです。

●ご利用方法

アプリのご利用方法については、アプリ提供各社のホームページをご覧ください。

▶ご注意ください

- ・納付完了後に取り消すことはできませんので、納付の際には、入力された情報に誤りがないことを十分にご確認ください。
- ・アプリで納付済みの納付書について、金融機関やコンビニエンスストアで二重に納付しないようご注意ください。
- ・アプリで納付された場合は、領収証書などは発行されません。納付履歴はアプリでご確認ください。
- ・アプリで納付した場合の車検用納税証明書発行手続きについては税務課資産税係(☎492-9133)までお問い合わせください。
- ・ご利用のアプリによって納付額の上限が異なります。詳しくは、アプリ提供各社のホームページをご覧ください。
- ・ご利用できるアプリは廃止などにより変更される場合があります。

問合せ先 税務課 収税係 ☎492-9165



きたたに きんや  
教育長に北谷錦也氏が就任しました

3月の稲美町議会定例会において、教育委員の人事議案が同意され、4月1日から北谷錦也氏が新教育長に就任しました。

ご挨拶



薫風さわやかな季節となりました。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。  
このたび、4月1日付けをもちまして教育長を拝命いたしました北谷錦也と申します。  
教育長就任にあたり、その責任の重さに身の引き締まる思いとともに、松尾哲子前教育長がすすめてこられた「人づくり」「教育づくり」「社会づくり」を引き継ぎ、微力ではありますが全力を尽くしてその任にあたる所存でございます。

私自身、この稲美町に生まれ、育ちました。町内の幼稚園、小学校、中学校で学び、教員としての38年間は、町内の中学校に勤務させていただきました。その中で感じたのは稲美町という地域の「温かさ」でした。その「温かさ」の背景には地域の皆さんの見守りや支えがあり、温かな地域のつながりがありました。

そのようなつながりを大切に、子どもも大人も、みんなが笑顔で学び続けることができるそんなまちづくりに少しでも貢献できれば嬉しいです。そして、子どもたちには、私が感じたような「温かさ」を実感しながら、元気に伸び伸びと成長していったらいいと思っています。

今は、子どもたちにも大人にとっても変化の激しい複雑な時代であるだけに、教育行政への期待は大きく、求められることも多様化しています。そのような中、稲美町教育の更なる充実・発展のために力を尽くしてまいりたいと存じますので、皆さんの知恵とお力をお貸しいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

3/12 BAN-BANネットワークス株式会社から  
町内の小学1年生にナップサックをいただきました

3月12日(金)、東播磨地域のケーブルテレビ会社「BAN-BAN ネットワークス株式会社」より、交通安全対策として町内の小学1年生に反射材付きナップサック約300枚の寄贈を受けました。

同社は、東播磨管内で交通事故が多発している現状を知り、何かできることはないかと加古川警察に提案し、今回の寄贈に至ったそうです。寄贈の品は、1年生が安全に登下校できるようにとナップサックになりました。ナップサックはランドセルの上に背負うこともでき、両手が空くことで安全に登下校ができます。

寄贈いただき、ありがとうございました。



▲ 左から岡田康裕加古川市長、大松光寿加古川警察署長(当時)、BAN-BANネットワークス株式会社古庄恵浩社長、松尾哲子稲美町教育長(当時)、浅原俊也播磨町教育長